

## 施設園芸DXのための栽培ノウハウと植物生体情報活用

## 第1回(全3回) 年間の植物の生育変化を考慮した栽培管理と環境制御

農業における収益増大や人手不足解消などを目指して生産から消費まで幅広くデジタル化が進められている。愛媛県デジタル実装加速化事業、通称トライアングルエヒメは、デジタル・ソリューションと関連技術(AI、IoT、ロボティクスなど)を愛媛県内事業者・自治体等に実装し、地域課題を解決する事業である。その中で、環境条件および植物生体情報のデータ化(デジタルイゼーション)とそのデータの活用(デジタルイゼーション)を通して、生産性向上、技術継承、規模拡大を容易にし、将来的には遠隔管理などの新たなサービスを創出する(デジタル・トランスフォーメーション:DX)ことを目指す取り組みが行われている。施設園芸で年間の収益を最大化するためには、短期的に植物の光合成量を最大化するような環境制御が重要である一方で、半年~1年間の植物生育の変化などを見据えた栽培管理と環境制御をする必要もある。これらの複数の目的をバランスよく組み合わせることで達成する栽培が熟練生産者のノウハウの一部であり、その栽培ノウハウのデジタル化には目的設定の意味を理解していることが役立つと考えられる。そこで本セミナーでは、年間の栽培計画の勘所と光合成蒸散の計測結果を紹介するとともに、計測されたデータをどのように活用して複合的な目的を達成していくかについて議論する。

日時

令和6年9月11日 水 14:00~16:00

オンラインハイブリッド開催

場所

愛媛大学農学部 農学部会館(あぐりん)2階 アクティブラーニングルーム1  
(〒790-8566 愛媛県松山市樽味3丁目5番7号)

問い合わせ先

愛媛大学農学部緑化環境工学研究室(担当:松田)

☎ 089-946-9850 E-mail:pd@agr.ehime-u.ac.jp

申込みフォームURL

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSddH6\\_Ajckuuzo3P73vD5L4TgzjahgVHGXTDOGwea4qcMWBfg/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSddH6_Ajckuuzo3P73vD5L4TgzjahgVHGXTDOGwea4qcMWBfg/viewform)

## 次 第

総司会:藤内直道(愛媛大学大学院農学研究科 准教授)

14:00 開会の挨拶 有馬誠一(愛媛大学先端農業R&amp;Dセンター センター長、愛媛大学大学院農学研究科 教授)

14:02 セミナー趣旨 高山弘太郎(愛媛大学先端農業R&Dセンター 副センター長、  
愛媛大学大学院農学研究科 教授、豊橋技術科学大学大学院工学研究科 教授)

## 第一部 愛媛県デジタル実装加速化プロジェクト(トライアングルエヒメ)農業DX共創セミナー

## 14:05 施設園芸における栽培計画の考え方

加納賢三(株式会社デルフィージャパン 栽培コンサルタント)

第二部 農林水産省「令和6年度スマートグリーンハウス展開推進」  
愛媛大学先端農業R&Dセンター人材育成プログラム 植物工場先端技術セミナー

15:05 個体群光合成蒸散データの具体例 藤内直道(愛媛大学大学院農学研究科 准教授)

## 15:25 パネルディスカッション「栽培計画に沿った計測データ活用」

コーディネーター 高山弘太郎 パネリスト 加納賢三・藤内直道

15:55 閉会の挨拶 羽藤堅治(愛媛大学 副学長、先端農業R&Dセンター 副センター長、  
愛媛大学大学院農学研究科 教授)

16:00 閉会

なお、本セミナーは全3回シリーズの第1回である。

施設園芸DXのための栽培ノウハウと植物生体情報活用 第1回(全3回):年間の植物の生育変化を考慮した栽培管理と環境制御

施設園芸DXのための栽培ノウハウと植物生体情報活用 第2回(全3回):植物の光合成蒸散および生育の環境応答(仮題)

施設園芸DXのための栽培ノウハウと植物生体情報活用 第3回(全3回):植物生理生態と計測データに基づいた栽培(仮題)

現地参加  
60名

第一部主催 愛媛県デジタル実装加速化プロジェクト(トライアングルエヒメ)採択事業「植物生体情報による農業生産ノウハウDXの拡張」コンソーシアム

第二部主催 一般社団法人日本施設園芸協会

後援 日本生物環境工学会 東海・四国支部、日本生物環境工学会 生物生体計測部会、「知」の集積と活用の場産官連携協議会 スマートメカ  
スケール植物工場研究開発プラットフォーム、CIGR(国際農業工学会) Plant factory and intelligent greenhouse WG、愛媛大学 研究  
協力会スマート農業研究部会、豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンター

事務局 愛媛大学先端農業R&amp;Dセンター